

主な内容 ● Contents

平成23年度予算	・・・ 2～4
大震災への支援	・・・ 5
FlashNews（まちの話題）	・・・ 12～13
町職員の人事異動	・・・ 16～17

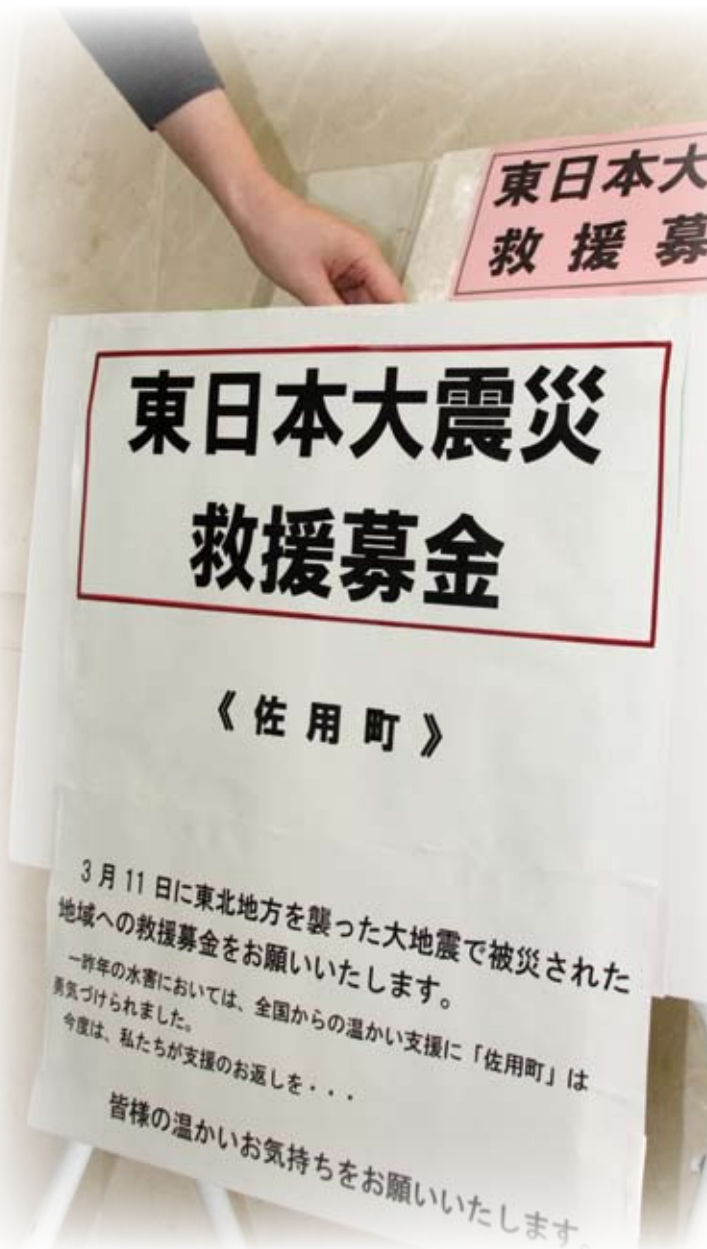
絆からはじまるふるさとの復興



被災地に町職員 4 人を派遣。3 月 16 日に 2 台の車内いっぱいに救援物資を積んで出発



3 月 19 日にレクイエムプロジェクトの皆さんが開催した緊急チャリティーコンサート



3 月 14 日から町内の公共施設など 28 か所に設置した救援募金箱

2011
4
No. 67

私たちにできること

全国からの温かい支援や励ましのおかげで、一昨年の大水害から復興へと歩みを進める佐用町。そのような中、3 月 11 日に東北地方太平洋沖地震で戦後最大規模の大震災が発生しました。”今、私たちにできること”とは――。被災地支援のため、町内でも様々な活動が展開されています（関連記事 5 頁）。



自主防災に取り組む自治会の支援を行います（写真は昨年11月28日に実施した久崎地域づくり協議会主催の防災マップ作成実技講習会）

「防災マップ」作成実技講習会



本格的な復興と防災対策に取り組む

予 算

平成23年度

災害関連予算は5億9千万円

本年度の当初予算は、一般会計130億3644万円で前年度当初比0.8割の減になります。平成22年7月に「台風9号災害検証委員会」からの90項目におよぶ提言を受け、本格的な復興と防災対策に取り組みます。

緊急速報エリアメールで 災害情報を発信

「災害検証委員会」からの提言を受け、災害時の避難支えあい制度の創設に伴う要援護者情報の把握、現場の状況をいち早く把握するための災害モニター（仮称）の設置、町内を自動車などで移動中のかたへ災害情報を発信するドコモ緊急速報エリアメールサービスの利用を行います。また、すべての避難所へ防災行政無線の戸別受信機を設置。さらには地区遠隔装置による集落放送を役場で集約し、発信できるよう防災行政無線をデジタル化するための調査設計など、新規事業に取り組みます。

小・中学校耐震化

100%達成へ

災害関連のハード面では、災害復旧工事が順調に進み、前年度20億9千万円から5億4千万円と、15億5千万円減少しています。しかし、本年度も農林水産施設、上下水道施設を

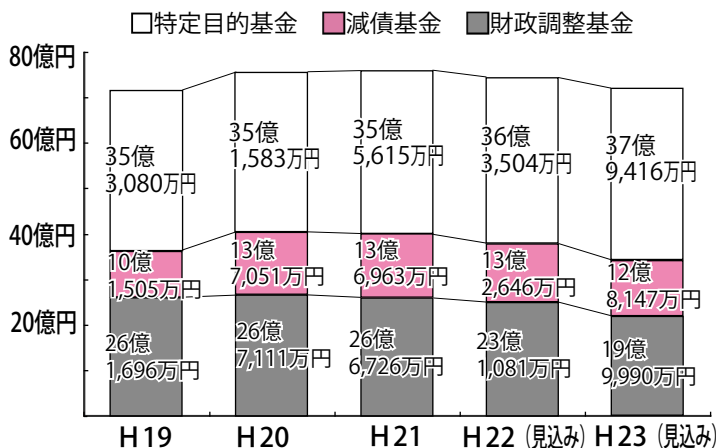
中心に災害復旧事業を行うほか、防犯灯の新設・一斉更新によるLED化や荒廃溪流の整備による治山事業を実施します。一方、これまで災害復旧工事で凍結していた従来の事業を再開し、普通建設事業費は前年度8億2千万円から大幅に増加し16億4千万円となりました。

農林業関係では、ほ場整備などの基盤整備促進事業に1億1千万円、林業用路網整備に1200万円の事業費を計上しています。

建設関係では、道路の維持管理費に約7200万円、道路の新設・改良などに3億9千万円、円応寺橋など橋の新設・改良に約1億7千万円を計上。また、河川改修に伴い久崎住宅の移転改築事業に3億8千万円の事業費を計上しています。

教育施設の整備は、合併以降、特に学校の耐震化を優先的に取り組み、本年度の三日月中学校の特別校舎の耐震化工事の終了で、小中学校建物の耐震化率

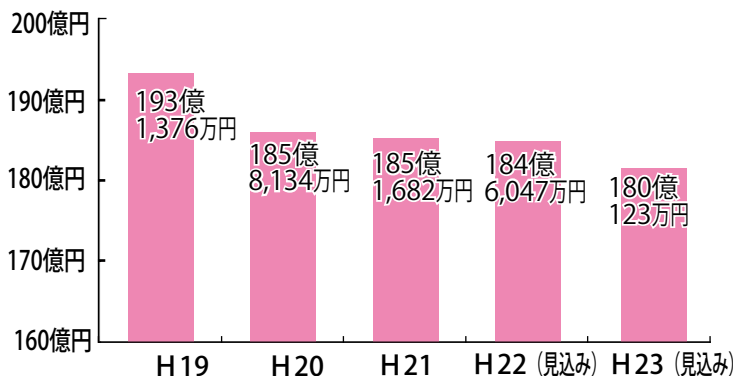
■グラフ① 一般会計基金残高の推移



基金の用語解説

特定目的基金 特定の目的のために積み立てられた基金
減債基金 公債費（借金返済の費用）の増加に備えて積み立てられた基金
財政調整基金 予測できない収入の減や支出の増加に備えて設けられる基金

■グラフ② 一般会計町債残高の推移

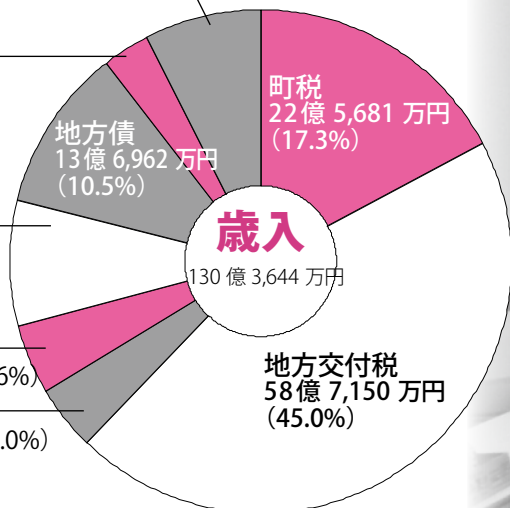


その他
9億 8,546 万円
(7.6%)
繰入金
3億 8,751 万円
(3.0%)

県支出金
10億 4,202 万円
(8.0%)

国庫支出金
6億 452 万円 (4.6%)

地方譲与税等
5億 1,900 万円 (4.0%)



議会費
1億 5,911 万円 (1.2%)

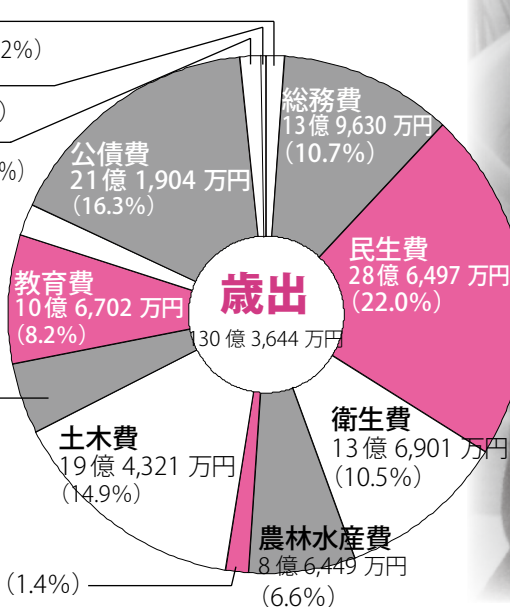
予備費
1,000 万円 (0.1%)

諸支出金
2億 1,559 万円 (1.7%)

災害復旧費
2億 6,152 万円
(2.0%)

消防費
5億 8,100 万円
(4.4%)

商工費
1億 8,518 万円 (1.4%)



町民の暮らし応援券を発行

100割を達成します。

商工業関係では、発行額の1割分をプレミアム分として上乘せした「町民の暮らし応援券」を販売するほか、商店などを対象に、災害からの復興のため借り入れた運転資金融資に対する利子補給を実施します。また、買物不便地域対策として、移動販売車の整備費に対して助成します。

乳幼児などの医療費助成制度を拡充

少子化・子育て対策では、子どもの医療費助成制度を拡充し、無料対象を就学前から小学6年生まで引き上げます。また、学童保育サービスをマリア幼稚園に集約し、バスによる送迎を実施します。その他、子宮頸がんワクチンなどの予防接種を助成して推進します。

財政調整基金繰入

3億2千万円

歳入では、町税が前年度

比1.0割の増と3年ぶりの増加見込みです。主なものは、法人町民税が43割の増、固定資産税が2.1割の増となる見込みです。しかし災害に伴う雑損控除の影響で町民税が5.7割の大幅な減収となる見込みです。

また地方交付税は、地域活性化や雇用創出の支援に対する費用などが国の政策で盛り込まれ、合併後最大の58億7150万円を計上しています。しかし、この増加分だけでは賄いきれないため、財政調整基金を3億2千万円取り崩し、基金残高は約20億円となる見込みです（一般会計基金残高はグラフ①のとおり）。
町債残高ピーク時より15億6千万円減少

一般会計町債は、合併以降繰上償還や新規借入の抑制に取り組んできた結果、発行残高は平成18年度のピーク時より15億6千万円余り減少し、180億123万円となる見込みです（町債残高の推移はグラフ②のとおり）。

■商業・産業・建設

移動販売車両設備費への助成	500 万円
ほ場整備等の基盤整備促進事業	1 億 1,010 万円
農業用水の揚水施設等の施設維持管理適性化事業	880 万円
林業用路網整備事業	1,250 万円
有害鳥獣対策の拡充	2,349 万円
県営ため池改修事業（観音池・今ヶ浴池）	307 万円
中山間地域総合整備事業（獣害防止柵）	1,000 万円
地籍調査	2 億 1,458 万円
橋りょう長寿命化計画策定事業	517 万円
町道の維持管理と新設改良	4 億 6,624 万円
橋りょうの新設改良事業	1 億 7,089 万円

■定住促進

町営久崎住宅の建替（17戸）および除却	3 億 7,900 万円
---------------------	--------------

■消防・防災

消防団再編に伴う分団車両の購入（3台）	2,160 万円
---------------------	----------

■教育

上月小学校校舎大規模改造工事	1 億 190 万円
三日月中学校特別校舎耐震補強工事	1,105 万円
スクールアシスタントの配置	276 万円
小学校（10校）の管理・運営（教員人件費除く）	1 億 6,905 万円
中学校（4校）の管理・運営（教員の人件費除く）	9,274 万円
学校給食センターの運営	1 億 3,450 万円
高年大学の運営	520 万円
図書館の管理・運営	4,768 万円
青少年育成センターの運営	615 万円

会計別予算額

会 計 区 分		予算額（万円）	伸率（%）
一般会計		130 億 3,644	△ 0.8
特別会計	国民健康保険特別会計	22 億 7,156	6.5
	老人保健特別会計	68	△ 81.2
	後期高齢者医療特別会計	2 億 6,035	0.7
	介護保険特別会計（事業勘定）	19 億 3,387	7.4
	介護保険特別会計（サービス事業勘定）	903	0.1
	朝霧園特別会計	1 億 2,812	3.7
	簡易水道事業特別会計（借換債を除く）	9 億 6,236 (9 億 6,236)	26.5 (26.5)
	特定環境保全公共下水道事業特別会計	10 億 0,036	11.4
	生活排水処理事業特別会計	5 億 4,502	14.5
	西はりま天文台公園特別会計	1 億 8,187	△ 5.1
	笹ヶ丘荘特別会計	1 億 1,695	2.2
	歯科保健特別会計	2,971	5.7
	宅地造成事業特別会計	4,765	137.4
	農業共済事業特別会計	1 億 0,074	2.4
	石井財産区特別会計	363	△ 0.5
特別会計合計（借換債を除く）		75 億 9,190 (75 億 9,190)	9.7 (9.7)
水道事業企業会計	収入	6 億 9,091	101.4
	支出	8 億 4,285	85.6
一般・特別・企業会計総額（借換債を除く）		214 億 7,119 (214 億 7,119)	4.7 (4.7)

■災害復旧・復興

防犯灯の新設・老朽化設備一斉更新（LED化）	1,937 万円
荒廃溪流の整備による治山事業	2,500 万円
町民の暮らし応援券の発行	2,046 万円
商工業者運転資金融資の利子補給	400 万円
災害モニター（仮称）の設置（50人）	25 万円
避難支えあい制度の創設（災害時要援護者の把握）	105 万円
緊急速報「エリアメール」で 災害情報を携帯に配信	29 万円
ひょうご防災ネットで町職員向け 情報発信（第4階層機能追加）	30 万円
防災行政無線のデジタル化（移行調査設計）	1,200 万円
自主防災行動計画作成などに取り組む 自治会を支援	142 万円
農林水産施設災害復旧費	2 億 5,762 万円
上下水道施設災害復旧費	1 億 497 万円
追悼式・感謝の集い開催	174 万円
地域農業再生事業（営農機械整備）	2,325 万円
高齢者住宅再建などの支援金	554 万円
生活復興資金融資などの利子補給	561 万円
台風第9号災害遺児等修学・生活支援金	120 万円

■地域活性化

JR姫新線高速化・増便・利用促進事業	1,158 万円
コミュニティバス等運行委託（船越線、江川線）	625 万円
路線バス運行補助（三日月～テクノ線）	944 万円
協働のまちづくり	3,271 万円
～まちづくり協議会、地域づくり協議会の運営～	

■情報・通信

地域情報の発信	657 万円
光ファイバー網の管理などの経費	4,582 万円

■少子化・子育て

乳幼児の医療費助成制度を拡充 （就学前から小学6年生以下を無料に） 【拡充分730万円】	4,650 万円
学童保育の充実（施設を集約し送迎バスを運行）	875 万円
子ども手当	3 億 5,532 万円
子育て相談専門員の設置	198 万円
子宮頸がんワクチンなどの予防接種	2,546 万円
保育園（12園）の管理・運営	5 億 2,757 万円

■健康・福祉

外出支援サービス（さよさよサービス）	4,117 万円
障がい者支援費	3 億 7,585 万円
救急医療など医師の確保対策	2,800 万円

■環境衛生

ごみの15分別収集のモデル試行と 啓発パンフレットの全戸配布	163 万円
-----------------------------------	--------



最後は来場者と「おぼろ月夜」「遙かな友に」「ふるさと」の3曲を合唱

緊急チャリティーコンサート開催

追悼の意を歌声にのせて

阪神・淡路大震災をきっかけに生まれた鎮魂歌「レクイエムーあの日を、あなたを忘れない」を発信するレクイエムプロジェクトが3月19日、さよう文化情報センターで、東北地方太平洋沖地震被災地への義援金を集める緊急チャリティーコンサートを開催しました。鎮魂歌を手がける上田益さんが指揮をとり、一昨年の豪雨災害の被災者などで結成した「レクイエムプロジェクト佐用町合唱団」や「神戸いのりのとき合唱団」、声楽家の北爪かおりさんなど約40人が、歌声にのせて追悼の意と励ましのメッセージを送りました。

なお、会場で集められた義援金は、町が被災地に届けます。

救援募金に

ご協力ありがとうございました

各自治会長のかたがたを通じ、町民の皆さまに義援金をお願いいたしました。皆様のご協力、ありがとうございました。

募金箱などを設置中

■義援金の受付窓口

義援金は会計課（☎82-0663）・各支所で受け付けています。窓口で受け付けた場合、預り証を発行します。

■救援募金箱を4月末日まで設置

募金箱を町内の公共施設に4月末日まで設置しています。なお、救援募金箱への募金の場合は、預り証の発行はできません。

■町内各事業所へのお願い

郡経営者協会、町商工会を通じ、義援金の協力を要請しています。ご協力ください。

※義援金を装った詐欺にご注意ください。

問 企画防災課 ☎82-0664

宿場町

ひらふくまつりを自粛

4月10日④に、智頭急行平福駅前広場で予定していた「宿場町ひらふくまつり」は自粛（中止）します。

問 商工観光課商工振興室 ☎82-0670



出発式で庵谷町長から激励を受ける4人の町職員

2台の車いっぱいの救援物資と意思をのせて

町職員4人を被災地に派遣

東北地方の被災地へ救援物資を届け、状況調査や支援を行うことを目的に、3月16日、町独自で被災地に職員4人（森田善章・東口和弘・井戸耕一郎・内山導男）を派遣しました。

派遣先は宮城県栗原市。佐用町は平成20年の岩手宮城内陸沖地震を経験した同市から、一昨年の水害時に被災者相談業務や災害復興計画策定についてのアドバイスを受けていました。また同市の企業から白米3トンの支援も受けていました。

3月16日午後3時に、役場前で出発式を行い、同市を目指して出発。翌日午前中に到着し、同市の災害対策本部に救援物資を届けるとともに、被災地の情報収集にあたりました。そして3月18日深夜に帰町しました。



3月18日の定例会議に参加したメンバーの皆さん

ケーブルテレビ
佐用チャンネル

住民カメラマンがNPO法人「まちかど」を発足

住民目線の番組づくりを

佐用町のケーブルテレビ「佐用チャンネル」で活躍する住民カメラマン14人が、NPO法人「まちかど」を設立しました。今後は町からの委託を受けて番組を制作するなど、住民目線での番組づくりで、町の活性化を目指します。

NPO 法人まちかどメンバー

理事長	小原孝文	(大坪)
副理事長	千種和英	(中町)
理事	川西和彦	(奥金近)
〃	野村久雄	(櫛田)
〃	井上昇蔵	(金子)
監事	釜須義弘	(下飯上)
〃	森元春代	(中太谷)
会員	有本宏郎	(淀)
〃	石倉健二	(須安)
〃	石倉ふみよ	(須安)
〃	北条義和	(下秋里)
〃	下出 孜	(仁増)
〃	岡本敏和	(仁方)
〃	西平 光	(広山)

敬称略

被災地の状況を記録 するボランティアも

NPO 法人の設立総会は
昨年の10月26日に開催。理

「まちかどカメラマン」の育成に力を注いできました。そして、日を重ねるごとに撮影・取材技術も上達。「もっと楽しい番組を」とカメラマン14人が、昨年6月から行政と協力しながら、NPO 法人設立に向け調整を進めていました。

理事長に小原孝文さん（大坪）、副理事長に千種和英さん（中町）が選任されました。その後、3月18日に県の認証を受け、4月から本格的な活動を始めています。

今後は、町の委託番組の制作のほか、改修で変わっていく河川の映像記録、被災地の状況を記録するボランティアにも取り組みます。

理事長の小原孝文さんは「私たちも佐用町で生活している一人。その利点を生かして、日常の暮らしの中で頑張る人たちを紹介していきたい。そのことで人や地域に元気を与えることができる」と力を込めて話していました。

もっと楽しい番組を

平成20年に開局した「佐用チャンネル」。映像で発信される地域の話題が反響を呼びました。以降、町では住民自ら番組を撮影する

第1回
コスプレイベント
開催

江川地域固有の資源を生かせ おんみょうじ 陰陽師の里を全国に発信

江川地域づくり協議会（会長：木村政昭さん（福沢））が、同地域を「陰陽師の里」として売り出すため、3月12日、陰陽師をテーマにしたコスチュームプレー（コスプレ）イベントを開催し、約200人が集まりました。



思い思いの衣装をまとった参加者のみなさん（安倍清明塚）



江川文化センターで販売された記念グッズ（写真右）とそれを買い求める来場者



芦屋道満塚に訪れた参加者は、撮影の対応に大忙しでした

「地域の宝」で 全国に売り出す

江川地域づくり協議会で、地域資源を生かした里づくりのため、研究を進めていました。イベントの実施は研究中、当たり前のように存在した地域資源が、実は「宝」であることに気づいたことがきっかけ。

地域には平安時代の陰陽師安倍清明と、そのライバル芦屋道満をまつる塚が、谷を挟み存立。また2人が最後に戦ったという「鎚飛橋」や、谷川に安倍清明が芦屋道満の首を洗ったという「おつけ場」があるなど、様々な伝説がありました。これらを生かし、陰陽師の里として売り出そうと、地域で協議を重ねました。

イベントはあくまで手段 広がる地域の夢

同協議会が手始めに企画したのは、陰陽師や巫女に扮することを楽しむ「コス

プレ」イベント。前日に発生した東北地方太平洋沖地震で中止も考えましたが、開催に踏み切り、観客を含め約200人が集まりました。

全国から集まった参加者は、江川地区文化センターで衣装に着替え、安倍清明塚や芦屋道満塚などに出向きました。そして多くのカメラマンに囲まれました。

また、同文化センターでは陰陽師をテーマに地域で作った携帯ストラップやかきもちなどの記念グッズ、商工会女性部作成の竹炭マドラー、焼き栗、ぞうに、ホルモンうどん食わせ隊のホルモン焼きうどんなどが販売されました。また東北地方太平洋沖地震への募金も行われました。

同協議会センター長の永本大作さん（末包）は「今回をきっかけに、江川地域に足を運ぶ人が増えるよう、夢を追います」と意気込みを語りました。

地域の文化を
発信する
住民手づくり芝居

記念の10回公演を迎える

惜しみない拍手が贈られる

2月26日と27日、おりひめ文化ホール（さよう文化情報センター）で、住民手づくり芝居「雪の女王」が上演されました。今回は10回目となる記念公演。終了後は、出演者やスタッフの皆さんの熱演と演出に、惜しみない拍手が贈られました。



芝居の最後に出演者全員が舞台に登場

さようホールスタッフが 築いた伝統

恒例となっている住民手づくり芝居。この演劇を実施するのはさようホールスタッフ（代表・山川修さん（円応寺）の皆さんです。

おりひめ文化ホールが完成したのは平成12年。その年に、このホールから佐用町の手づくり文化を発信しよう、かねてからあったスピカホールの企画スタッフをもとに、照明・音響・舞台づくりなどのすべてを企画・実施する「さようホールスタッフ」が誕生。そして、スタッフみんなの研修の場として、平成13年から住民手づくり芝居を始めました。

手づくり芝居への出演者は毎回募集。子どもから高齢者までの多くの世代の人たちが、演劇に出演し、盛り上げてきました。

第9回の手づくり芝居は、一昨年の豪雨災害直後

の練習開始で、公演実施が危ぶまれましたが「水害にあった佐用町を元気づけた」と奮起。無事公演を終え、伝統を守ってきました。

一日8時間におよぶ 練習を重ねる

今回上演されたのは「雪の女王」。妖怪のつくった鏡のかげらがさきり、雪の女王に連れ去られた少年カイと、カイを助けるために旅に出る親友の少女ゲルダを中心とした物語です。

稽古は、10月から週2回から4回のペースで実施。土・日曜日などの休日には、午後1時から午後9時の8時間の稽古を重ねました。

そして迎えた公演当日。手づくりの舞台セットと衣装で、出演者たちは熱演。そして巧みな音響と照明が熱演を引き立て、見るものを引きつけました。

公演終了後、出演者、スタッフの皆さんに、盛大な拍手が贈られました。



のびのびと芝居をする出演者の皆さん。音響や照明ワークも一人ひとりの熱演を引き立てました

大胆かつ繊細な演技を見せる南光子ども歌舞伎クラブ。写真は最後の場面。「狐六法」と呼ばれる歌舞伎独特の所作を披露しました



南光
子ども歌舞伎
3月公演

アドリブの演技に会場がわく

3月4日、三河小学校体育館で南光子ども歌舞伎クラブ3月公演が行われ、会場に地域の人たち約300人が詰めかけました。同クラブの子どもたちは、一年間の練習の成果を披露。笑いを誘うアドリブの演技が、会場をわかせました。

6年生不在の中 9人が伝統を守る

3月公演は、今年度の最終公演。一年間練習を続けてきた南光子ども歌舞伎クラブの集大成でもあります。これまで3回の公演をしてきた同クラブの子どもたち。3月公演には、年明け

とともに、練習に励んできました。

本年度、同クラブに所属する子どもたちは9人。6年生が不在でしたが、4人の5年生がリーダーシップを発揮。9人が力を合わせ、平成4年から続く伝統を守ってきました。

会場から大きな拍手とおひねりが飛ぶ

今回の演目は「義経千本

桜」の中でも一番の名場面とされる「吉野山 静・忠 信道行きの場」。あてやかな衣装をまとった子どもたちは、約45分間にわたり、ユーモアあふれるアドリブを交え、元氣いっぱい上演。最後は「狐六法」と呼ばれる歌舞伎独特の所作で幕となりました。

公演終了後、会場から大きな拍手とともに、ステージにはたくさんのおひねりが飛びました。



1 公演前の準備風景 2 公演前に本を読んでリラックス 3 笑いをさそった5人のアドリブ演技 4 公演後に指導者の嵐獅山さんに花束を贈呈





完成したすべり台

2代目ビッグスライダー

3月19日から一般開放

昨年11月から工事を進めていた2代目ビッグスライダーがこのほど完成し、3月19日から一般開放されました。

新しいすべり台は長さ約100m。スピード感を味わえるストレートを基本に、ダイナミックな一回転や大きなカーブを設けました。また、幼児も楽しめるように、スタート地点には複合遊具も設置しています。

その他、すべり台の新設にあわせて、公園内の駐車場やトイレも改修しました。



幼児も遊べる遊具

問 笹ヶ丘荘 ☎ 88-0149



協定を結んだ組合役員の皆さん（左から2番目が組合長の小林健さん、3番目が安東哲也さん）と庵途町長

佐用郡自動車整備業組合と町

災害時協力の協定を結ぶ

佐用郡自動車整備業組合（組合長：小林健さん（力万・小林モータース））と町が、災害発生時、道路上の放置車両の除去などで協力する「災害発生時における障害物除去等の協力に関する協定」を結びました。

この協定は同組合の「災害時、障害物除去に積極的に協力したい」との意向で実現しました。3月25日、町長室で行われた調印式では、小林さんと副組合長の安東哲也さん（平福上町・平福モータース）を含む役員8人が出席。4月以降、道路障害物の除去のほか、被災者救助、被災公用車の代替車両を確保することなどの協力関係を確認しました。なお、公用車両の確保以外は同組合のボランティアです。

小林さんと安東さんは「今日でお互いに協力する体制が整いました。プロの集団としての技量、そして資機材を生かし、災害時に町に貢献できれば」と話していました。

祝百歳 おめでとうございます

いつまでもお元気で

小林ちづ子さん（奥金近）、武地玉野さん（福吉）、森本民代さん（甲大木谷）が百歳を迎えられました。明治44年の2月から3月生まれの3人は、大変お元気でご家族や施設の皆さんから温かい祝福を受けました。なお町からは、長寿祝金と花束が贈呈されました。



小林ちづ子さん



武地玉野さん



森本民代さん

播磨科学公園都市

スプリングフェア

光都ふれあいウォーク

播磨科学公園都市の主要施設と美しい自然に親しみながらの約2時間のコースです。

■日時 4月17日⑩午前8時30分集合・午前9時出発

■集合 光都芝生広場南側

■申し込み方法

4月8日⑤午後5時までに、電話、ファックス、E

メール（参加者全員の住所、名前、年齢、電話番号が必要）でお申し込みください。先着200人。当日申込可。

■申し込み・お問い合わせ

播磨高原広域事務組合

☎0791(58)0575

FAX0791(58)1471

Eメール somu@haimakogen.jp

光都プラザフリーマーケット

■日時 4月24日⑩

午前10時～午後4時

■場所 光都プラザ

■問 光都プラザテナント会

☎0791(58)2900(留まで)

☎0791(58)0715(当日)

西播磨フロンティア祭

地域で頑張る団体が活動を発表する「出る杭大会」をはじめ、西播磨の当地グルメ、ゆるキャラが集まります。

■日時 4月29日⑩
姫新線三日月駅から無料シャトルバスも運行されますのでご利用ください。

午前10時～午後3時

■場所 光都プラザ前芝生広場

■問 西播磨県民局地域企画課

☎0791(58)2113

スプリング8施設公開

スプリング8やニュースバル、X F E Lなどの施設公開のほか、小中学生でも楽しめる科学実験が行われます。見学には臨時駐車場（西播磨総合庁舎北側）からの無料シャトルバスをご利用ください。

■日時 4月30日④

午前9時30分～午後4時30分

（入場は午後3時30分まで）

■場所 スプリング8

■問 高輝度光科学研究センター

☎0791(58)2785

光都チューリップフェア

春の訪れを告げる恒例のチューリップフェア。約5千平方メートルの広場に7種約4万7千本のチューリップが咲きます。



チューリップ園

チャレンジ
300万人
乗車作戦

JR 姫新線利用促進
美しい日本の村
「目高集落」を訪ねて

上月城跡 歴史と自然の遊歩道散策



開催日 4月23日⑤ 小雨決行

集合場所 姫新線上月駅

集合時間 午前10時30分
（解散は午後3時ごろ）

目高集落や皆田和紙保存会、町国際交流協会などが後援するイベントです。歴史解説を聴きながら、上月城から尾根道古道の遊歩道を散策するコースです。往路は上月城跡まで少し急な登りがありますが、後はなだらかな道です。復路は美しい田舎の景色を楽しんでください。参加無料で、参加申し込みは不要です。

■問 利他の花咲く村 ☎86-8777

■日時 4月13日④

～27日④

■場所 光都チューリップ園

■問 播磨高原広域事務組合

☎0791(58)0575

開花状況はホームページで確認できます。

<http://www.haimakogen.jp>

手づくりケーキでティータイム

三日月地域でケーキづくり教室開催

2月27日、三日月文化センターで、講師に秋武理恵さん（広山）を招いてケーキづくり教室が開催されました。この行事は三日月地域づくり協議会（会長：坂口榮さん（鎌倉））が開催したもので、子どもから大人まで10人がケーキづくりに取り組みました。

参加者の皆さんはグループに分かれ、秋武さんの指導を熱心に聴講。目の詰まったチョコレートケーキ「ブラウニー」と、スポンジにババロアを流し込んでつくる「ビクトリアトルテ」づくりに挑戦しました。

完成後は、ケーキでティータイム。リラックスした時間を楽しんでいました。



手づくりケーキの味はひときわ。会話も弾みます

おいしい食事と草笛で交流

みつわ会と南光地区年長児の交流会

3月9日、南光文化センターで、みつわ会主催の南光地区年長児との交流会が行われました。

この行事は毎年の恒例行事。園児たちはみつわ会の招待を受け、手づくりのサンドウィッチやスープなどを食べながら、お互いに交流を深めました。

食後は、赤とんぼ草笛会（たつの市）による演奏会。園児たちは「一年生になったら」や「赤とんぼ」などの演奏を楽しんだ後、実際に草笛を体験しました。



おいしい食事に園児もにっこり

姫新線に乗ってみんなで遠足

三日月保育園

姫新線の利用促進をかねて、三日月保育園の全園児50人が3月10日、姫新線に乗ってたつの市へ遠足にでかけました。全園児で姫新線を利用した遠足は初めての取り組みです。

年長児のみんなは、列車に乗ったことがない小さな園児たちの手をとって、午前10時48分発の上り列車に乗車。日常とは異なる車内で、会話も弾みました。

本龍野駅で下車した園児たちは、たつの市内の中川原公園で元気に遊んだ後、愛情たっぷりのお弁当で昼食をとって、たつの市消防署を見学。帰りの車中では、園児たちは気持ちよく居眠りするほどクタクタに。楽しい思い出がまた一つ増えました。



姫新線に乗り込む園児たち



事例報告をする春名廣行さん（写真上）と来場者

農作物を鳥獣被害から守れ

鳥獣被害防止に向けたフォーラム開催

農会長や自治会長、猟友会の代表などで組織する町鳥獣被害防止対策協議会が3月6日、南光文化センターで鳥獣被害防止に向けたフォーラムを開催しました。会場には町内外から約180人が集まりました。

講師は県立大学教授の室山泰之さんが務め、集落ぐるみでの被害防止策を講演しました。

また事例報告では、町内から口金近集落自治会長の春名廣行さんが、大量捕獲わなを使った捕獲活動について、また町商工会青年部長の加古原瑞樹さん（上町）が、シカ肉を使った特産品開発について報告しました。



ままごとセットで遊ぶ子どもたち

「キュアパッション」ありがとう

善意の品でままごとセットを購入

1月に「フレッシュプリキュア キュアパッション」と名のるかたから届いた善意の品『こども商品券』。この商品券で、さよう子育て支援センターに集う子どもたちが、楽しく遊ぶおもちゃを購入しました。

購入したおもちゃは、おもちゃの野菜や果物、包丁などがセットになった「ままごとセット」。同センターに来た子どもたちは、このおもちゃを使って、ままごと遊びをするなど、楽しく遊んでいます。

キュアパッションさん、ありがとうございました。

3日間で300人が鑑賞

みかわ趣味の作品展

三河地域づくり協議会（会長：嶋本昭彦さん（下三河））主催の「みかわ趣味の作品展」が、3月5日から7日の3日間、三河地域づくりセンターで開催されました。約100点の作品が展示され、3日間で約300人が鑑賞しました。

この作品展は今回で3回目。出品数も年々増えてきています。6日の日曜日には「三河ふれあい喫茶」も同時開催され、芸術鑑賞の後、コーヒーを飲みながら、三河の地域づくりの話で盛り上がりしました。

地域交流部会長の淡路剛さん（河崎）は「この作品展も三河地域に定着し、だれもが集まれる交流の場となりました」と笑顔で話していました。



子どもから高齢者まで多くの人が鑑賞しました

より良い教育・保育環境をつくる

少子化の中、全国的に小・中学校の規模適正化に向けた動きが活発化しています。近隣では、相生市や宍粟市、上郡町で、すでに2～3年前から小・中学校の規模適正化計画が実行されています。佐用町も過疎化・少子化の進行で、小・中学校や保育園の小規模化が進んでいます。より良い教育・保育環境をつくるため、町では小・中学校、保育園の規模適正化に向けた取り組みを始めます。そこで今月号広報から、シリーズ「より良い教育・保育環境をつくる」を連載します。

平成34年度には児童・生徒数は870人 小規模化で集団教育の良さがなくなる

町内の小・中学校、保育園は、少子化・過疎化の進行で、学校・園の小規模化が急激に進んでいます。

教育委員会でまとめた小・中学校の児童・生徒数の推移は、平成5年度に2,717人であったのが、平成22年には1,425人まで減少しました。また平成34年度には870人まで減少すると推測し、学校の小規模化は今後も急激に進むと予測しています。

そして小規模化で、集団教育の良さがなくなる、教職員などの人員が減るほか、学校や園の運営、子どもたちの指導が困難になるなど、様々な課題が生じています。

教育基本方針「きらめきプラン」を策定 規模適正化は早急に取り組むべき課題

このような中、町では教育の基本指針「佐用町教育振興基本計画（夢ある教育 きらめきプラン）」を1月に策定しました。計画策定には、保護者や地域の代表者、学識経験者、公募による委員や教職員を含め20人で組織した「教育基本方針策定委員会」を昨年6月に設置し、様々な議論を重ねてきました。

この「夢ある教育 きらめきプラン」では、5つの重点目標を次のとおり設定しました。

- ①『未来に向かってはばたく「夢」をはぐくむ』
- ②『「生きる力」を培う』
- ③『豊かな人間性や社会性を育てる』
- ④『地域に根ざした開かれた学校・園をつくる』
- ⑤『社会の変化に対応する学校・園をつくる』

その一つの⑤「社会の変化に対応する学校・園づくり」の実現には、町の特性を踏まえた小・中学校・保育園の規模適正化が早急な課題であることを示しています。

3月に「学校・園規模適正化推進計画」を作成 説明会を5月以降に開催予定

さらに町では関係各課職員によるプロジェクトを設置し、3月に「学校・園規模適正化推進計画」を作成しました。今後は5月以降、規模適正化に向けた全町での説明会、校区ごとの懇談会を予定しています。保護者や地域の皆さんと十分な協議を重ね、学校・園の規模適正化に取り組みます。



1月に策定した
「きらめきプラン」



教育基本方針策定委員会のようす

軽自動車・普通自動車税減免

身体障がい者手帳などをお持ちのかたが利用する自動車は税の減免を受けることができます。ただし1人につき1台に限ります。

■**減免対象となる自動車** 身体障がい者手帳をお持ちのかた、または生計が同じかたが取得・所有する自動車で、身体障がい者手帳をお持ちのかたのために継続して使用する自動車

【軽自動車】

■**申請場所** 税務課または各支所

■**申請締切** 5月24日㊤

■**必要書類** 身体障がい者手帳、印かん、運転免許証、車検証

問**税務課町税対策室** ☎82-0662

【普通自動車】

■**申請場所** 龍野県税事務所

■**申請締切** 4月1日から納期限まで（納期限後に身体障がい者手帳の交付を受け、減免事由に該当するかたは、該当年度2月末まで）

■**必要書類** 身体障がい者手帳、印かん、生計同一証明書（必要なかたは役場健康福祉課へ）、運転免許証など

問**龍野県税事務所**

☎0791（63）5130

保険料学生納付特例申請

平成22年度に学生のため、国民年金保険料の納付を猶予されていて、引き続き在学予定のかたに日本年金機構からはがき形式の学生納付特例申請書が送付されます。

同じ学校に在学するかたは、申請書に必要事項を記入し、返送すれば特例申請ができます。ただし、学生納付特例申請書が届かないかたや在学される学校に変更があるかたは、①学生証など在学の事実を確認できるもの②年金手帳（お持ちのかたのみ）③印かんを持参の上、住民課、または各支所・出張所で手続きをしてください。

保険料のクレジットカード納付

国民年金保険料をクレジットカード会社が立替払いし、カード会員のかたに請求する方法です。ただし、過去の未払い分の保険料についてはご利用できません。

保険料の納付方法は、毎月納付、6ヶ月前納及び1年前納があります。保険料の一部を免除されている場合は利用できません。またクレジットカードでの毎月納付には割引はありません。

なお、カード会社へのお支払回数は1回払いのみとなります。納付をご希望される場合は手続きが必要です。

問**姫路年金事務所**

☎079（224）6382

問**住民課年金・保険室**

☎82-0660

運転免許証の自主返納で 公共交通利用券などを贈呈

高齢のために運転免許証を自主返納したかたに、さよさよサービスやコミュニティバスの利用券などを贈呈します。

■対象者

佐用町に住民登録している65歳以上のかたで

①運転免許証を有効期限内に自主返納したかた

③平成23年4月1日以降に自主返納したかた

※4月1日以前の返納は対象外

■**申請期限** 自主返納日以降3か月以内

■**支援内容** ①さよさよサービス・佐用Ⅱ船越線コミバス・江川ふれあい号の利用券1冊

②タクシー運賃助成利用券1冊

③顔写真付き住民基本台帳カード

■**申請に必要なもの** 事前に佐用警察署で運転免許証の自主返納の手続きを行ってください

①佐用警察署で交付された「申請による運転免許証の取消通知書の写し」または「運転経歴証明書（有償申請）の写し」

②取り消された運転免許証の写し

③印かん

■**住民基本台帳カードを発行希望のかた**

①本人確認書類

【1つでよいもの】パスポート、身体障がい者手帳など

【2つ必要なもの】健康保険証、医療受給者証、年金証明など

②顔写真（45ミ×35ミ、正面、無帽、無背景で6か月以内に撮影したもの ※役場で撮影可）

③印かん

■**注意点** ①代理申請・郵送申請は不可。

②支援は1人1回限り。

■**申請窓口** 住民課または各支所

問**企画防災課まちづくり防災室**

☎82・0664

町職員の人事異動

機構改革の概要

■広報室を総務課へ

企画防災課広報室が総務課広報室に変わります。

■支所の係を3つに

これまで支所にあつた6係（スポーツ振興係・生涯学習係・地域振興係・戸籍住民係・税務係・健康福祉係）を、地域振興係・住民窓口係・地域防災係の3係に再編します。

人事異動

（ ）内は、旧所属・職名など（正規職員のみ掲載。係名は省略）。

■課長・参事・室長級

◆企画防災課長 平井隆樹（同課まちづくり防災室長）◆税務課長 橋本公六（同課収納管理室長）◆農林振興課長 茅原 武（同課地籍調査室長）◆上下水道課長 小林裕和（農林振興課長）◆生涯学習課長 保井正文（税務課長）◆会計管理者兼会計課長 長尾富夫（企画防災課長）◆教育委員会教育課長 坂本博美（同

課企画総務室長）◆上月支所長兼地域振興室長 岩本弘美（住民課年金・保険室長）◆南光支所長兼地域振興室長 上谷和之（建設課道路河川管理室長）◆総務課総務人事室長 鎌井千秋（同課財政室長）◆総務課財政室長 岡本隆文（健康福祉課社会福祉推進室長）◆総務課広報室長 谷口俊廣（企画防災課広報室長）◆住民課環境衛生対策室長 伊東静夫（総務課付室長）◆住民課付室長【クリーンセンター所長】井上 昇（同課環境衛生対策室長）◆建設課道路河川管理室長 三角雅昭（税務課町税対策室長）

昇任

◆企画防災課まちづくり防災室長 高見寛治（同課同室副室長）◆税務課町税対策室長 吉井正志（農林振興課地籍調査室副室長）◆税務課収納管理室長 伊藤 真（農林振興課農林水産振興室副室長）◆住民課年金・保険室長 梶生隆弘（同課同室副室長）◆住民課付室長【にしはりま環境事務組合派遣】舟引 新

（同課付副課長【同組合派遣】）

◆健康福祉課社会福祉推進室長 小野功記（教育委員会教育課教育推進室副室長）◆農林振興課地籍調査室長 濱名弘光（同課同室副室長）◆建設課河川復興事業推進室長 森下 守（同課同室副室長）◆教育委員会教育課企画総務室長 尾崎文昭（総務課総務人事室副室長）◆教育委員会教育課付室長【給食センター所長】加藤逸生（同課付副課長【同センター所長】）

■副課長・副室長級

◆住民課年金・保険室 藤木益美（生涯学習課【町民プール施設長】）◆農林振興課農林水産振興室 鎌内寛憲（上下水道課上水道管理室）◆商工観光課商工振興室 藤東孝幸（二日月支所地域振興室）◆上下水道課上水道管理室 西坂英和（生涯学習課付）◆上下水道課下水道管理室 松井寿登司（建設課道路河川管理室）◆生涯学習課 竹内弘美（住民課戸籍・住民相談室）◆生涯学習課【町民プール施設長】鎌井弥生（税務課町税対策室）

昇任

◆総務課総務人事室 小林実（税務課町税対策室）◆総務課財政室 藤木 卓（同課同室）◆企画防災課まちづくり防災室 大永克司（商工観光課商工振興室）◆企画防災課まちづくり防災室 福本秀基（同課同室）◆税務課町税対策室 西本節子（教育委員会教育課【給食センター】）◆住民課戸籍・住民相談室 敏蔭純子（同課同室）◆健康福祉課社会福祉推進室 安本英生（同課同室）◆健康福祉課社会福祉推進室 衣笠俊博（上下水道課下水道管理室）◆健康福祉課健康増進室 横山幸代（同課同室）◆健康福祉課朝霧園 西坂文良（同課同室）◆農林振興課農林水産振興室 服部憲靖（同課同室）◆農林振興課農林土木整備室 福地泰弘（同課同室）◆商工観光課定住対策室 中石嘉勝（企画防災課まちづくり防災室）◆建設課道路河川事業室 横山重明（同課同室）◆建設課道路河川管理室 井上憲生（同課同室）◆生涯学習課 安東文裕（同課）◆上月支所地域振興室 岡野章彦（同所同室）

◆教育委員会教育課企画総務室 敏蔭高弘（農林振興課農林水産振興室）◆教育委員会教育課教育推進室 衣笠 修（同課同室）

■課長補佐・室長補佐級

◆総務課広報室 間嶋博幸（企画防災課広報室）◆企画防災課まちづくり防災室 幸田和彦（三日月支所地域振興室）◆企画防災課まちづくり防災室 高見浩樹（同課復興企画室）◆税務課収納管理室 桑田淑恵（会計課）◆健康福祉課健康増進室 福地文月（同課【朝霧園】）◆農林振興課農林水産振興室 松阪鉄矢（同課農業共済推進室）◆農林振興課地籍調査室 笹江正樹（西道路河川事業室 岡畑和秀（生涯学習課）◆建設課道路河川管理室 長峰忠夫（商工観光課定住対策室）◆西はりま天文台公園 笹谷律子（教育委員会教育課企画総務室）◆三日月支所地域振興室 間嶋節夫（健康福祉課社会福祉推進室）◆教育委員会教育課企画総務室 西本和彦（南光支所地域振興室）

昇任

◆税務課町税対策室 間嶋ひとみ（同課同室）◆住民課環境衛生対策室 福岡真一郎（同課同室）◆健康福祉課社会福祉推進室 諏訪 弘（同課同室）◆建設課道路河川事業室 香嶋信行（同課同室）◆西はりま天文台公園 坂元 誠（同園）◆西はりま天文台公園 船曳英司（企画防災課まちづくり防災室）◆教育委員会教育課企画総務室 中村剛彰（同課同室）◆教育委員会教育課【給食センター】 眞島祐子（総務課総務人事室）

係長級

◆総務課総務人事室 徳力信介（上下水道課下水道管理室）◆総務課財政室 西田陽子（西はりま天文台公園）◆総務課広報室 福田真美（企画防災課広報室）◆企画防災課復興企画室 春國由起夫（同課広報室）◆住民課年金・保険室 井村文夫（総務課総務人事室）◆農林振興課農林水産振興室 藤岡路子（上月支所地域振興室）◆農林振興課地籍調査室 寺田良和（上下水道課上水道管理室）◆建設課道路河川管理室 井戸和美（議会事務局）◆上下水道課上水

道管理室 堀口文彦（建設課道路河川管理室）◆上下水道課下水道管理室 井戸耕一郎（教育委員会教育課企画総務室）◆生涯学習課 鞍田 誠（同課上月体育館）◆議会事務局 高橋真弓（農林振興課農林水産振興室）◆教育委員会教育課企画総務室 井土達也（企画防災課復興企画室）

昇任

◆総務課総務人事室 谷本美沙（同課財政室）◆健康福祉課子育て支援室 押田淳子（同課同室）◆建設課道路河川事業室 小田原敏之（同課同室）◆西はりま天文台公園 宇多和博（同園）

主査級

◆総務課広報室 福本純也（健康福祉課社会福祉推進室）◆総務課広報室 原井 誠（企画防災課広報室）◆企画防災課復興企画室 西田暁史（同課付兵庫県派遣）◆税務課町税対策室 熊渕慎也（同課収納管理室）◆健康福祉課朝霧園 小林美由紀（同課健康増進室）

昇任

◆企画防災課付兵庫県派遣 加藤裕輝（上下水道課上水道管理室）

主事級

◆健康福祉課社会福祉推進室 平岡奈緒美（住民課年金・保険室）◆農林振興課農業共済推進室 東 昌雄（同課農林水産振興室）◆建設課付兵庫県派遣 増田享一（同課道路河川事業室）◆上下水道課上水道管理室 松本和也（税務課町税対策室）

保育園

◆江川保育園長 廣岡絹恵（長谷保育園長兼石井保育園長）◆平福保育園主任保育士 衣笠昭子（幕山保育園主任保育士）◆幕山保育園主任保育士 清水正子（三日月保育園主任保育士）◆中安保育園主任保育士 上谷静代（佐用保育園主任保育士）◆徳久保育園主任保育士 諏訪一恵（三河保育園主任保育士）◆三河保育園主任保育士 竹本登美子（徳久保育園主任保育士）◆三日月保育園主任保育士 蔭山京子（平福保育園主任保育士）

昇任

◆長谷保育園長兼石井保育園長 福本加奈子（中安保育園主任保育士）◆平福保育園長 高見敏美（同園主任保育士）◆久崎保育園長 岡本けい子

（三日月保育園主任保育士）◆佐用保育園主任保育士 井土純子（同園保育士）

消防本部・消防署

主幹級（昇任）

◆管理課 大林光生（同課）◆管理課 船引 学（警防課）◆警防課 船引升晴（同課）◆警防課 井上善雄（同課）

課長補佐級

◆警防課 眞島 順（救急救助課）

係長級

◆警防課 野村尚史（救急救助課）◆警防課 中井 等（救急救助課）◆救急救助課 留田剛志（警防課）

昇任

◆救急救助課 城内祥吾（同課）◆警防課 眞岡明信（同課）◆救急救助課 釜谷賢治（同課）

主査級

◆救急救助課 衣畑佳輝（警防課）

主事級

◆救急救助課 辻 光裕（警防課）

新規採用職員

◆住民課戸籍・住民相談室 上谷麻由未◆農林振興課農林水産振興室 佐藤仁勇◆消防本部・消防署管理課 川本和歩◆上月保育園 山田真里枝◆佐用保育園 山本裕軌◆平福保育園 春江有紀

退職（3月31日付）

◆春名 満（南光支所長兼地域振興室長）◆福本美昭（生涯学習課長）◆福井 泉（教育委員会教育課長）◆野村久雄（上下水道課長）◆森脇恵子（平福保育園長）◆平田洋子（久崎保育園長）◆新庄孝（会計管理者兼会計課長）◆木村佳都男（上月支所長兼地域振興室長）◆諏訪嘉毅（総務課総務人事室長）◆加藤礼子（上月保育園主任保育士）◆土井つゆ子（江川保育園長）◆岡崎純子（徳久保育園調理員）

併任解除

◆山田聖一（復興担当理事）3月18日付で兵庫県に復帰◆首藤充良（企画防災課復興企画室長補佐）3月31日付で兵庫県に復帰

すべての町民の暮らしを応援します

としょかん



だより

佐用町立図書館

佐用郡佐用町佐用2585 TEL 82-0874 FAX 82-0313

メールアドレス toshokan@town.sayo.lg.jp

ホームページ http://www.toshokan.town.sayo.lg.jp

4月10日(日)～16日(土)
館内整理のため休館

3月号広報でもお知らせしましたが、通常の月末整理日には行えない所蔵図書の整理を行うため、4月10日(日)から16日(土)まで休館します。この期間中の返却は、さよう文化情報センター玄関にある返却ポストをご利用ください。

長期休館に伴い、4月9日(土)まで特別貸出を実施します。この期間中は、貸出上限をなくして何冊でも借

りることができません。通常1週間貸出の新刊雑誌も2週間借りることができません。また各文化センター(会館)図書室は開館していただきますので、ご利用ください。

日曜日のおはなし会と
おりがみ教室

開催日の変更について

現在、毎週日曜日に開催している図書館のおはなし会(小さい人)の時間を4月から次のとおり変更します。

【変更前】 午後2時30分から

【変更後】 午後2時から

また、季節ごとに開催しているおりがみ教室の開催日を5月から次のとおり変更します。

【変更前】 第4土曜日

【変更後】 第3土曜日

お間違えのないよう、お願いいたします。

おはなし会(申込不要)

【小さい人(5歳以上)】

日時 毎週日曜日

午後2時～午後2時30分

4月のおはなし

「鼻が長くなった兄さん」

【大きい人(小学3年生以上)】

希望のかたは、カウンタへお申し出ください。

としょかんボランティア

「あそびせ隊」のおはなし会

日時 毎週土曜日

午後2時～午後2時30分

場所 図書館おはなしコーナー

対象 幼児・小学生

申し込み 不要

図書館カレンダー

4月 April 卯月							5月 May 皐月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
					1	2	1	2	3	4	5	6	7
3	4	5	6	7	8	9	8	9	10	11	12	13	14
10	11	12	13	14	15	16	15	16	17	18	19	20	21
17	18	19	20	21	22	23	22	23	24	25	26	27	28
24	25	26	27	28	29	30	29	30	31				

ママプラザだより



子育てを楽しむ

子育てを一生懸命頑張っているのに思うようにいかず「私の子育ては、これでいいんだろうか」と悩んだり、不安や戸惑いを感じたりすることはありませんか。

子育てが「つらい」か「楽しい」かは、お母さんの心の状態に大きく左右されます。心に余裕があるときは、気持ちも優しくなれ、子どもとも良い関係でいることができます。そして子育てに疲れたときは、少し肩の力を抜いて気分転換が大切です。

ママプラザは、子育て仲間の出会いの場です。親子活動を通して、子どもとの向き合い方を学んだり、親同士で知恵を出し合ったり子育てが楽しくなるヒントを見つけたり、お互いの頑張りを褒めあったりしながら、子育て中のお母さんの心をほぐすお手伝いをしています。

平成23年度

佐用町ママプラザ開講式

- とき 5月12日(金) 10:30～
 - ところ さよう子育て支援センター
 - 対象 子育て中の親または家族
- ★子育て仲間をつくりましょう。

問 キラキラ子ママプラザ

82・4108

ビスラ子ママプラザ

86・1153

ひまわり子ママプラザ

78・0264

みかづき子ママプラザ

79・3788

新着図書案内

2011.2.18 ~ 2011.3.18 受け入れ分の一部



●大人向けの本

全貌ウィキリークス マルセル・ローゼンバッハ／著 早川書房
岡山さんぽ見たり食べたり 柳瀬和之／著 吉備人出版
日本の覚悟 桜井よしこ／著 新潮社
あなたの「町内会」総点検 ー地域のトラブル対処法 佐藤文明／著 緑風出版
AKB48の経済学 田中秀臣／著 朝日新聞出版
工学部ヒラノ教授 今野 浩／著 新潮社
栃木発、「待ったなし！」在宅緩和医療
 ー日本初の「ホスピスカー」が誕生するまで 渡辺邦彦／著 文芸社
七十二時間、集中しなさい。 ー父・丹下健三から教わったこと 丹下憲孝／著 講談社
Wordのイライラ根こそぎ解消術 長谷川裕行／著 講談社
わが家の子育てパパしだい！
 ー10歳までのかわり方 小崎恭弘／著 旬報社

予算がなくてもステキなデザインの フライヤー・コレクション

グラフィック社編集部／編 グラフィック社

- **徹子ザ・ベスト** 黒柳徹子／著 講談社
- **口が覚える韓国語** 李 美江／著 三修社
- **物語の役割** 小川洋子／著 筑摩書房
- ★ **うからはらから** 阿川佐和子／著 新潮社
- **晴れた日には鏡をわすれて** 五木寛之／著 実業之日本社
- **人質の朗読会** 小川洋子／著 中央公論新社
- ▲ **いとま申して** ー『童話』の人びと 北村 薫／著 文芸春秋
- ★ **警視庁F C** 今野 敏／著 毎日新聞社
- **麒麟の翼** 東野圭吾／著 講談社
- ▲ **カササギたちの四季** 道尾秀介／著 光文社
- **花の鎖** 湊かなえ／著 文芸春秋
- **ばんば憑き** 宮部みゆき／著 角川書店
- **天女湯おれん 春色恋ぐり** 諸田玲子／著 講談社
- **忘れられた花園 上・下** ケイト・モートン／著 東京創元社

●子ども向けの本

トリックアート図鑑だまし絵

北岡明佳／監修 あかね書房

キミはもっと速く走れる！1

ー1週間で足が速くなる12のチェックポイント 近藤隆夫／著 汐文社

土曜日はお楽しみ

エリザベス・エンライト／作 岩波書店

▲は図書館と上月図書室に、★は図書館と南光図書室に、■は図書館と三日月図書室にあります。

佐用クリーンセンター

ゴールデンウィークの業務

ゴールデンウィーク期間中、次のとおり業務を行います。

祝祭日	4月						5月						
	25日	26日	27日	28日	29日	30日	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日
	月	火	水	木	祝	土	日	月		祝		金	土
ごみの収集	○	○	○	○	○	なし	なし	○	○	○	○	○	なし
センター搬入受付	○	○	○	○	○	休	休	○	○	○	○	○	休

直接搬入

- **受付**：月～金曜日の午前9時～午後4時30分（土日休業）
- **処理手数料**：100 kg まで300円、以降100 kg ごとに300円加算

■ **搬入区分** 【もえるごみ】【もえるごみ粗大品（50 kg 以上）】【ふとん・衣服・布類】【缶・びん】
 【家電・金属類】【陶器・ガラス類】 あらかじめ分別して搬入してください。

※処理ができないごみや搬入方法は、町公式ホームページをご覧ください。または佐用クリーンセンターへお問い合わせください。

「ごみ」は野焼きせず、適正に処理しましょう。

問 佐用クリーンセンター ☎ 82-0293

特定健診を受診しましょう

■国民健康保険に加入されているかたへ

町では、生活習慣病予防や疾病の早期発見を目的として、40歳～74歳の国民健康保険に加入者に対する特定健康診査と、生活習慣改善が必要なかたに対する特定保健指導を実施します。

内臓脂肪症候群（メタボリックシンドローム）は、様々な生活習慣病を引き起こします。生活習慣病とは、糖尿病、高血圧、高脂血症（脂質異常）など。進行すると動脈硬化を引き起こし、やがては心臓病や脳卒中など深刻な合併症を引き起こします。

特定健康診査を受けることは、自分の生活習慣病の発症リスクや、総合的な健康状態を知るチャンスです。

■他の医療保険に加入されているかたへ

後期高齢者医療保険に加入のかた、39歳以下の町内在住のかた、生活保護を受給しているかたは、どなたでも受診できます。また、全国健康保険協会や職場の健保組合などの加入者も受診できる場合があります。くわしくは3月号広報と同時に配布した「平成23年度の特定健診とがん検診等のご案内」をご覧ください。

■申し込み・お問い合わせ 住民課年金・保険室 ☎82-0660

5月ポリオワクチン

投与日程

実施日	実施場所
5月12日Ⓜ	上月保健福祉センター
5月19日Ⓜ	南光文化センター
5月26日Ⓜ	さよう子育て支援センター

■実施時間

午後2時～午後3時

■注意事項

- ①ポリオ予診票（白色）に必要事項を記入し、母子健康手帳を持って、都合のよい会場へ時間厳守でおこしください。
- ②ポリオワクチンを飲んだ後は、1か月間、他の予防接種は受けることができません。ご注意ください。

問 健康福祉課健康増進室

☎87-8020



家族みんなで楽しい食事を

町では、昨年「佐用町食育推進計画」を策定し、食育の推進を図っています。今年度は「食を楽しむ」ということに重点をおいて事業を行います。

ライフスタイルの多様化で、一律に推進していくことは難しいですが、特に子どもにとっては、家庭が子どもたちの食育の基礎を作る場であることは否めません。

幼いときから一人で食べる「孤食」、各自が好きな物ばかりを食べる「個食」「固食」などが日常的になると、一人で食べることが心地良いと感じ、友人や家族でとる食事を居心地が悪く楽しいと感じられなくなるようです。テレビを消して家族で会話をしながら楽しく食事することは、料理がおいしく感じられるとともに、味覚も広がり、心も満たされ食事の楽しさを知る機会となります。さらには、

食事のマナーも身に付けることができます。

また、祝い事や季節の行事などにかかわる料理や伝統料理なども伝えることができ、料理から自然の恵みに感謝する心を育てることもつながっていきます。

■重点項目

- ①家族といっしょに食事をしましょう。
- ②食事中にテレビを見ずに、食事や会話を楽しみましょう。
- ③一日一回は食事に十分な時間をとるようにしましょう。
- ④「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつをしましょう。

心身の成長や豊かな人間性をはぐくむために、「食を楽しむ」ことを実践しましょう。

行事カレンダー

■デイ・ケア（精神障がい者社会復帰訓練事業）

4月13日⑥

4月28日⑥

5月11日⑥

※4月から曜日を変更しました。

午後1時30分～午後3時30分

※場所は佐用町保健センター

問 健康福祉課健康増進室 ☎87-8020

■こころのケア相談日（要予約）

4月15日⑥

午後1時～午後2時

■若者の心と体の相談（要予約）

4月15日⑥

午後1時～午後3時

■エイズ・肝炎相談（要予約）

毎月第1・第3木曜日の

午後1時～午後2時50分

（5月・11月は第2・3木曜日）

※場所は龍野健康福祉事務所

問 龍野健康福祉事務所 ☎0791（63）5142

赤ちゃん和妈妈の行事

★ヨチヨチ健康相談（平成22年4月生まれ）

4月15日⑥ 午後1時30分～

★1歳6か月児健診（平成21年8月～9月生まれ）

4月19日⑥ 午後1時～

★4か月児健診（平成22年12月生まれ）

4月25日⑥ 午後1時30分～

★すてきなママになるための教室（妊婦）

5月9日⑥ 午前10時～

★0歳児クラス（2か月～1歳未満）

5月9日⑥

7か月～1歳未満児 午前10時～午前11時30分

2か月～6か月児 午前10時30分～正午

★すくすく健康相談離乳食教室

（平成22年10月生まれ）

5月12日⑥ 午前10時～

※場所はいずれもさよう子育て支援センターで

※母子健康手帳の交付は健康福祉課健康増進室とさよう子育て支援センターで行っています。事前に保健師がいることを確認してからお越しください。



がん検診の効果を知りましょう

■がん検診の最大のメリット

がん検診によって、がんが早期に見つかるばかりではなく、いわゆる前がん病変が発見されることがあります。子宮頸がんの異型上皮、大腸がんには大腸腺腫（ポリープ）などがその例です。このような前がん病変は、それを治療することで、がんになることを防ぐことができます。

■「発見率」だけではがん検診の評価はできない

検診を受けた人の中で、特定のがんが発見された割合を「発見率」といいます。発見率だけでは、検診を正確に評価することはできません。発見率は、対象となる集団の特徴によって大きく異なります。子宮頸がんや乳がんなど、比較的40歳代に多いものもありますが、多くのがんは年齢が高くなるほど増加します。

効果のあるがん検診かどうかを決めるには、いかに多くのがんを発見するか（発見率）ではなく、

がんを発見したことで、そのがんによる死亡率を減少させる効果があるかどうかということが、判定の基準となります。

■がん検診の範囲

がん検診は、「がんがある」、「がんがない」ということが判明するまでのすべての過程です。がん検診を受けて「異常がない」場合は、定期的に次の検診を受診することになります。「精密検査が必要」と判断された場合には、精密検査を受診することが必要です。精密検査や治療を受けない場合は、がん検診の効果はなくなってしまいます。

■精密検査は必ず受診しましょう

がん検診の結果が「要精密検査」となったら、自覚症状がなくても精密検査を受けましょう。正しい知識を持ってがん検診を受診し、健康管理に生かしましょう。

☎078 (392) 1901

平成23年度
警察官採用選考

■受付期間 4月18日(金)まで

■試験日 5月8日(日)

■一般選考

①【男性200人・女性10人】

S50.10.2以降生まれで、4年制大学既卒のかた、またはS51.4.2以降生まれで、H24.3までに卒業見込みのかた。

②【男性30人・女性5人】

S50.10.2～H5.10.1生まれで①以外のかた（H24.3までに高等学校卒業見込みのかたを除く）。

■特別選考

【語学（英語・中国語）各2人】

一般選考①と同じ

【情報処理2人】

一般選考①と同じ

【武道①・②あわせて4人】

① S61.10.2以降生まれで、4年生大学既卒のかた、またはS62.4.2以降生まれで、H24.3までに卒業見込みのかた。

② S61.10.2～H5.10.1生まれで①以外のかた（H24.3までに高等学校卒業見込みのかたを除く）。

■採用時期

既卒者 10月上旬以降

卒業見込者 来年4月上旬以降

■その他 語学、情報処理、武道区分は専門の資格などが必要です。

問 佐用警察署 ☎82-0110

有害鳥獣捕獲活動中につき
山への立ち入りに注意

郡猟友会の協力で、7月14日(金)まで有害鳥獣捕獲活動を行います。春になり山に入る機会も多くなります。入山の際は目立つ服装で、ラジオなどで存在を知らせましょう。

問 農林振興課農林土木整備室

☎82-0667

人のうごき

3月20日現在（ ）内は前月比

人口 19,934人 (△20)

男 9,542人 (△14)

女 10,392人 (△6)

世帯数 7,211戸 (△3)

3月中の移動

出生 11人 死亡 26人

転入 50人 転出 54人

お誕生おめでとう

2月21日から3月20日届出分 敬称略

お悔やみ申し上げます

2月21日から3月20日届出分 敬称略

個人情報のため非公開

個人情報のため非公開

■ちょうみんカレンダー

4月上旬～5月上旬

月日	曜日	内 容	場 所	時 間
4/13 ～27	水 ～水	光都チューリップフェア	11号をご覧ください。	
14	木	高年大学南光教室開講式	南光文化センター	10:00～
17	日	光都ふれあいウォーク	11号をご覧ください。	
19	火	高年大学三日月教室開講式	三日月老人福祉センター	10:00～
		高年大学上月教室開講式	上月文化会館	10:00～
20	水	行政相談	町保健センター 上月支所 南光文化センター 三日月文化センター	13:00～15:00 9:00～11:00
21	木	高年大学佐用教室開講式	さよう文化情報センター	10:00～
23	土	上月城跡 歴史と自然の遊歩道散策		
24	日	光都プラザフリーマーケット	11号をご覧ください。	
29	祝	西播磨フロンティア祭		
30	土	スプリング8施設公開		



今月の納税^{など}

固定資産税第1期分

納期限 5月2日 月

口座振替日は5月2日⑨です

納税は納期限までに!

今月の納税相談日 4月22日 金

■受付時間

午前8時30分～午後5時

■受付場所 役場本庁税務課

災害・盗難・疾病・失業や廃業などで納期限までに町税が納められない場合は、納税相談に応じます。

問 税務課町税対策室 ☎82-0662

県の消費者相談窓口が 移転します

4月からたつの市新宮町内にあった兵庫県の消費者相談窓口は、「西播磨消費生活センター」

として、西播磨県民局庁舎内に移転しました。

☎0791 (58) 0993

水道メーターボックス内を きれいにしておきましょう

メーターボックス内の保温材は、長期間放置するとメーターの汚れの原因となります。正確な検診のために、ボックス内はきれいにしておきましょう。

問 上下水道課上水道管理室

☎86-1212

縁結び交流会を開催

「上郡清流会婚活支援の会」では、縁結び交流会を開催します。

■日時 5月29日⑨午前10時～

■場所 羅漢の里研修センター
(相生市矢野町)

■会費 2,000円(当日受付にて)

■申込期限 5月20日⑨

■申し込み・お問い合わせ

名前、生年月日、住所、電話番号を書いて、郵送・FAXでお願いします(電話不可)。

上郡町社会福祉協議会

〒上郡町上郡500-5

☎0791 (52) 2796

FAX 0791 (52) 5444

小児慢性特定疾患受給者証 の更新手続きについて

小児慢性特定疾患医療受給者証をお持ちで、8月以降も交付希望のかたは、更新申請が必要です。対象者に申請書を送付しますが、5月上旬までに届かない場合は、ご連絡ください。

■受付期間(土日・祝日は除く)

5月2日⑨～6月30日⑨

■受付場所・お問い合わせ

龍野健康福祉事務所(保健所)
地域保健課

☎0791 (63) 5686

商業・法人登記事務

取扱庁の変更

神戸地方法務局龍野支局で取り扱っている「会社・法人登記事務」は、6月20日⑨から神戸地方法務局登記部門で取り扱うことになります。

なお会社・法人の登記事項証明書、印かん証明書の交付事務は、引き続き龍野支局で扱います。

問 神戸地方法務局法人登記部門
神戸市中央区波止場町1番1号



7月24日⑨で地上アナログ放送は終了

地上デジタル放送視聴の準備を

姫路ケーブルテレビ加入世帯は

平成27年3月までアナログ放送を視聴可

テレビの地上アナログ放送が、7月24日で終了します。

ただし、姫路ケーブルテレビ加入世帯は、7月24日の地上アナログ放送終了後も、アナログ用テレビやビデオデッキでテレビを視聴することができます。月額追加料金は不要です。

この措置もいずれは終了します。できるだけ早めにテレビのデジタル化対応をお願いします。

問 姫路ケーブルテレビ ☎0120 (129) 130

住民税非課税世帯に

地上デジタル放送対応チューナーを無償給付

国では、地上デジタル放送が視聴できない住民税非課税世帯を対象に、地上デジタル放送対応チューナーを1台無償で給付する支援制度を設けています。

給付を受けるには申し込みが必要です。手続きなどくわしくは、下記までご連絡ください。

なお、申し込み締め切りは7月24日⑨です。

問 総務省地デジチューナー支援実施センター

☎043 (332) 2525



広報さよう 平成23年4月号
「広報さよう」は、環境にやさしいツイン（大豆油）インキと再生紙を使用しています。

わが家のアイドル



春尾 太梧^{だいご}ちゃん

歩けるようになってからは、外で遊ぶのが大好き。毎朝、自分で上着と帽子を持ってきて、外へ行こうと誘ってきます。太梧の笑顔が家族みんなの元気の源です。優しくて、たくましい男の子に育ってね。

星空ばんざい

西はりま天文台公園

ご覧いただけますか「キラキラch」



皆さんは、佐用チャンネルで放送中のキラキラch（キラch）をご覧いただいていますか。西はりま天文台からの情報発信番組です。

キラchは、インターネットでも配信しているのですが、無料配信されている番組を紹介するサイトの映像番組部門で、全番組中7位に入りました。トップテン入りしている他の番組は、専門の業者が作成しているものばかりです。一方キラchは、企画・撮影・編集など全て天文台職員による手作りなのです。現在は主に、坂元 誠研究員が製作を担当しています。これからもキラchを応援して下さいね。

西はりま天文台公園 主任研究員 鳴沢真也

天文クイズ

番組名を決めるとき、他に出ていた案は次のうちどれでしょう？

- ①スター・ゴーゴーゴー ②ザ・宇宙仰天ニュース
- ③チャンネル7 ④星空ガッテン！

【応募方法】はがき、またはFAX・メール（アドレスは左記に変わりました）で住所、お名前、年齢、電話番号、答えを記入し役場広報室まで送ってください。正解者の中から抽選で3人のかたに景品を送ります。なお、発表は景品の発送をもって当選者のかたにお知らせします。

佐用町の誇り
神座ナメ磨崖仏と
古代交通



江川川をさかのぼり、江川神社を左に分岐して末包川沿いに谷を進み、1.5^{km}ほど集落を過ぎたあたりで、谷は狭く川が大きく屈曲して正面に崖がせまります。現在は車道が通り、崖を横目に気づかず通過する人も多いでしょうが、この崖には2体の地蔵仏が彫られています。こうした岩壁を削って彫り出した仏像を磨崖仏と呼びます。

この地は「神座ナメ」と呼ばれますが、「ナメ」は古語でいう「岩」のことで神の依り代であったのか、いずれにしても信仰の場所であったようで、伝承によると源平の戦いで敗れた平宗清が当地へ逃れてきて、7体の仏像を彫り始めました。しかし2体が完成したときに夜が明けたので、残りは輪郭だけをえどって帰ったといわれています。そして信心深い人には7体とも見えるとされています。

2体の地蔵像は上下にずらして彫刻され、左下のものは像高71^{cm}、異形舟形の台座に立ち、顔面部は極薄の肉彫り、他は線彫りとして全体的に平板な仕上げです。錫杖を左肩側に持つ点は通常地蔵とは逆で変わっています。右上のものはやや小さく像高58^{cm}で、2体とも同様の様式や手法で彫られることから、同一作者によるもので室町時代の作と推定されます。町内では唯一の磨崖仏であり、昭和63年に町指定史跡になっています。

この先を進むと今は門跡や地名がわずかに往時をしのばせる観音寺跡があり、また大原へ抜ける古代因幡道があったと推定される交通路。神座ナメは交通難所の一つと思われ、先人の苦勞と信仰を今に伝える遺産となっています。

編集後記

◆連日報道される東日本大震災。その惨状に絶句してしまっています。一昨年、大水害を経験した佐用町。今日まで復旧・復興できたのは、皆さんのご努力はもちろん、全国から温かい支援があったからこそ。救援募金や防寒着の収集などにご協力いただき、本当にありがとうございます。◆4月の人事異動で広報業務を離れます。「広報はまちづくり」を信じて丸3年。思うようにならず、もがいてきました。振り返れば感慨深いものがあります。そして、郷土を愛し活動する人たちに会えたことは、私の財産です。◆やり残した感も少々ありますが、本号まで精一杯やりました。悔いはありません。町民の皆様、ありがとうございました。⑩

ホームページ <http://www.town.sayo.lg.jp>
Eメール koho@town.sayo.lg.jp